

県立水戸南高等学校学校関係者評価表

評価項目	評価	評価者からの意見等
1. 本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か	A 妥当である <input checked="" type="radio"/> B おおむね妥当である C あまり妥当でない D 妥当でない	<ul style="list-style-type: none"> ・「望ましい勤労観・職業観の育成」についての達成状況については、理想と現実の狭間において、学校の努力は評価できるものと考ええる。進路ガイダンス等への取組に関する課題は、学校のみの問題ではない。 ・数値的なものでも質的記述でもよいのだが、例えば何らかの指導の機会への参加者数や教師の具体的な働きかけ、それに対する反応など、達成状況のための論拠となる資料を示していただくと評価しやすくなると思います。データが重要と考えます。
2. 学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況についての自己評価は妥当か	A 妥当である <input checked="" type="radio"/> B おおむね妥当である C あまり妥当でない D 妥当でない	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科ともにレポートの内容や指導法の検討がしっかりなされていると思う。また、教科以外の指導も、通信制という特殊なシステムの中で、よく努力がなされていると感じた。
3. 学校は次年度への主な課題を把握しているか	A 十分把握している <input checked="" type="radio"/> B おおむね把握している C あまり把握していない D 把握していない	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な生徒たちを育てることは、本当に大変だとは思いますが、過去の例にとらわれないダイナミックな取り組みを期待します。 ・たとえば、定時制・昼間制自己評価中「教科指導」にある「個に応じた」「更なる充実」、具体的方策として挙げた「わかる楽しさを実感できる授業展開」「主体的に学ぶ姿勢の育成」などの記述の具体的内容、そして具体的な方略をどのように考えて行くかなど、課題を具体的にとらえることが必要だと考えます。
4. 学校の改善方策への対応は適切か	A 適切である <input checked="" type="radio"/> B おおむね適切である C あまり適切でない D 適切でない	<ul style="list-style-type: none"> ・結果は別として先生方全員がやるべき事をしっかりとやっていたと思っています。 ・予算等もあるかと思いますが、(既に行っているとは思いますが)学校に(通信での)授業、レポート等数日間とか間が空いてしまった生徒への定期的な呼びかけ(ハガキ)を頻繁(年1, 2回)にしてみたら、生徒の意識も変わり、資格、卒業者の人数も増えるのでは…と思います。少し遠ざかってしまった生徒への呼びかけを継続的にしてほしい。 ・これも大変でしょうが、1つでも具体的に検討していくことが大切だと思います。

※「学校関係者評価」は、学校の自己評価結果をふまえて行うこととします。学校関係者評価における評価者とは、各学校の生徒の保護者や、各学校の教職員を除いた学校と直接の関係のある者及び大学教員等の学校と直接の関係を有しない有識者とし、学校評議員も評価者に含まれます。